

企画パネル展示

地域の歴史を知る

川崎町の近代

—温泉・交通・災害—



2019年 **入場無料**

11月1日(金)~30日(土)

会場：川崎町山村開発センター

(宮城県柴田郡川崎町前川字裏丁175番地1 川崎町役場敷地内、庁舎隣)

私たち東北大学東北アジア研究センター上廣歴史資料学研究部門は、2012年から川崎町・佐藤仁右衛門家文書の調査をおこなっています。この歴史資料調査には、所蔵者である佐藤家の皆様をはじめ、川崎町教育委員会、川崎町歴史友の会、NPO法人宮城歴史資料保全ネットワークなど多くの人々にご協力をいただきました。

江戸時代に青根温泉の湯守を務め、近代には川崎村の村長に就任する地域のリーダーが歩んだ歴史は、さまざまな分野につながっていることがわかってきました。そのなかで、今回の企画展示では川崎町の近代史に注目し、温泉・交通・災害をテーマに貴重な歴史資料をパネルで紹介します。皆様方には、ぜひ地域の歩んだ足跡を知っていただければと存じます。

会場までのアクセス

仙台方面より

◆東北自動車道村田JCTより
山形自動車道に入り、
宮崎川崎ICで下車
(仙台宮城ICより約30分)

◆仙台駅よりタケヤ交通バス
「かわさきまち」行きに乗車し、
「かわさきまち」で下車